

B型肝炎ウイルス検査で陽性と言われた方へ

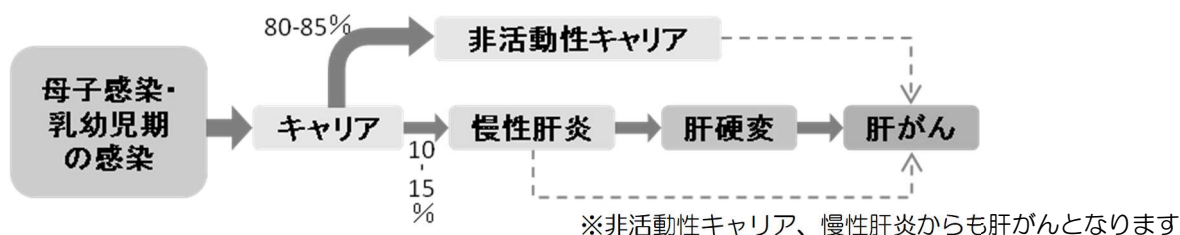
◇ B型肝炎ウイルスは血液や体液を介して感染します

水平感染・・・主に成人になってから。性的接触、注射針の使いまわし、入れ墨などにより感染
母子感染・・・B型肝炎ウイルスに感染している母親の出産時に赤ちゃんに感染

※平成28年10月から、0歳児に対するB型肝炎ワクチンが定期接種となりました

◇ B型肝炎の自然経過

B型肝炎ウイルスに感染しても、多くの人は症状も肝機能異常もない「非活動性キャリア」として一生を過ごします。一部の症例では肝機能異常を伴う慢性肝炎となり治療が必要です。



◇ 肝疾患専門の医療機関で肝臓を詳しく診てもらいましょう

血液検査でウイルス（HBV）がいるか調べます。肝臓の状態も詳しく調べます。

- ・血液検査・・・肝機能検査、肝炎ウイルス検査（肝炎ウイルス量や感染状況）を調べます。
- ・超音波検査・・・肝臓や肝がんの状態を調べます。

B型肝炎慢性肝炎と診断されたら・・・

◇ B型肝炎ウイルスの増殖を抑制するために抗ウイルス療法を行います

- ・飲み薬の治療
- ・インターフェロン治療（注射）
- ・その他の治療（肝庇護療法）・・・抗ウイルス療法が行えない場合に、肝炎の進展を予防する治療

◇ 今なら、治療に助成制度が利用できます

申請し認定されると、自己負担が月額1万円または2万円で治療ができます。

※世帯全員の市町村民税（所得割）課税年額によります。

確実な診断と治療のために、すみやかに専門医を受診することが大切です

年 月 日

診療病院名 _____ 説明した医師名 _____ 印

私は、B型肝炎ウイルス陽性であることについて説明を受けました。

年 月 日

患者氏名 _____ 印